

# 教育委員会

平成18年度  
112,903,413

平成17年度  
113,467,269

## 〈教育総務局〉

総務課	⑱	⑰	
<b>I 事務局費</b>			
1. 教育広報事業 ㊦	28,090	26,363	教育委員会広報活動の推進、教育放送番組の制作・放送及び広報紙の発行に要する経費
<b>II 教育連絡調整費</b>			
1. 『和歌山県教育史』編さん事業 ㊦	11,028	11,945	本県教育の歩みを系統的に取り扱った『和歌山県教育史』編さんに要する経費
2. ㊦「稲むらの火」プロジェクト アジア防災教育子ども会議事業 ㊦	24,614	—	防災教育をテーマに、日本全国及びスマトラ沖の地震の被災地等アジア諸国からの参加による子ども防災会議の実施に要する経費
3. ㊦教育革新推進事業 ㊦	4,714	—	社会情勢を踏まえ、県民ニーズに的確に応える教育改革を推進するため、有識者による協議会等の開催、他県との研究・協議等に要する経費
<b>III 教育振興費（中学校費）</b>			
1. 県立中学校一般運営事業 ㊦	9,903	9,507	県立中学校1校の運営及び設備整備に要する経費
2. 新設県立中学校設備整備事業 ㊦㊧	25,045	20,782	併設型中高一貫教育校を平成18年4月に2校、平成19年4月に1校開校するための設備（教具、校具、教材）整備に要する経費
<b>IV 全日制高等学校管理費</b>			
1. 全日制高等学校一般運営費事業 ㊦	997,736	1,012,081	全日制高等学校34校4分校1校舎の運営に要する経費
<b>V 定時制高等学校管理費</b>			
1. 定時制高等学校一般運営費事業 ㊦	35,538	36,322	定時制高等学校9校2分校の運営に要する経費
<b>VI 教育振興費（高等学校費）</b>			
1. 全日制高等学校遠距離通学費等補助金事業 ㊦	19,580	20,009	特別地域（山間・へき地）から修学する高校生に対し、通学費等の一部を補助することにより修学の機会均等を図るために要する経費
2. 定時制高等学校通学費等補助金事業 ㊦	443	422	定時制高等学校に修学する勤労学生に対し、通学費等の一部を補助することにより修学の機会均等を図るために要する経費
3. 産業教育設備等整備促進事業 ㊦㊧	25,613	33,039	産業教育の振興のため、職業に関する科目を開設している高等学校の実験実習設備の整備充実を図るために要する経費
4. 理科・数学設備整備事業 ㊦㊧	4,500	4,800	理科・数学教育の振興のため、高等学校の実験等設備の整備充実を図るために要する経費

5. 情報教育環境整備事業 <sup>㊤</sup>	⑱	150,207	⑰	124,219	情報教育の推進のため、高等学校のパソコン教室等における情報教育機器等の整備充実を図るために要する経費
<b>VII 通信教育費</b>					
1. 通信制高等学校一般運営費事業 <sup>㊤</sup>		10,728		10,818	通信制高等学校2校の運営に要する経費
<b>VIII 学校建設費</b>					
1. 校地等整備事業 <sup>㊤</sup>		92,908		80,822	建物・運動場・実習地等校地の維持管理のための整備に要する経費 星林高校運動場整備外1施設
2. 校舎等増改築事業 <sup>㊤</sup>		17,711		20,404	校舎等において小規模施設の改造及び新築に要する経費 紀北農芸高校堆肥舎新築外1施設
3. 大規模改造事業 <sup>㊤</sup>		1,165,914		913,860	高等学校において概ね築後20年以上の老朽建物のリニューアルに要する経費 笠田高校管理棟外10施設
4. 防災機能整備事業 <sup>㊤</sup>		303,166		235,979	新耐震基準(昭和56年)施行前に建築された校舎等について耐震化を図るために要する経費 高等学校 耐震補強14棟
5. さわかクール教室整備事業 <sup>㊤</sup>		341,241		320,596	県立高等学校普通教室へエアコンを導入するために要する経費 8校130教室
6. 緊急防災避難施設耐震化推進(高等学校)事業 <sup>㊤</sup>		105,118		157,677	防災避難施設となる県立高等学校体育館・武道場の耐震化を図るために要する経費 高等学校2校
7. 新設県立中学校施設整備事業 <sup>㊤</sup>		11,582		25,968	併設型中高一貫教育校を平成19年4月に1校開校するための施設整備に要する経費
8. ⑳県立高等学校校舎等改築事業 <sup>㊤</sup>		72,899		—	再編整備及び地震防災対策としての改築に要する経費 和歌山工業高校
9. ㉑県立高等学校体育施設改築事業 <sup>㊤</sup>		256,778		—	新耐震基準(昭和56年)施行前に建築の老朽化した体育施設における地震防災対策としての改築に要する経費 紀北工業高校
<b>IX 盲ろう学校費</b>					
1. 盲ろう学校一般運営費事業 <sup>㊤</sup>		53,319		53,568	盲学校1校・ろう学校1校の運営に要する経費
<b>X 養護学校費</b>					
1. 養護学校一般運営費事業 <sup>㊤</sup>		358,629		355,008	養護学校8校1分校の運営に要する経費
<b>XI 教育振興費(特殊学校費)</b>					
1. 特殊教育諸学校教材費事業 <sup>㊤</sup>		19,657		24,557	盲・ろう・養護学校の教材備品等の整備充実に要する経費
2. 就学奨励事業 <sup>㊤</sup>		121,096		112,131	盲・ろう・養護学校の児童・生徒の就学に必要な経費について支弁し、保護者等の経済的負担の軽減を図るために要する経費
3. 特殊教育設備整備事業 <sup>㊤</sup>		20,645		9,291	養護学校におけるスクールバスの更新等に要する経費

XII 特殊学校建設費	⑱	⑰	
1. 緊急防災避難施設耐震化推進(特殊学校)事業 ㊦	52,559	—	防災避難施設となる県立特殊学校体育館の耐震化を図るために要する経費 特殊学校1校
<b>給 与 課</b>			
I 教職員費(小学校費)			
1. 学力アップ非常勤配置事業 ㊦	69,331	49,702	小学校における学力・指導上の課題を克服するための非常勤講師配置に要する経費
II 教職員費(中学校費)			
1. 学力アップ非常勤配置事業 ㊦	55,208	35,684	中学校における学力・指導上の課題を克服するための非常勤講師配置に要する経費
III 高等学校総務費			
1. 学力アップ非常勤配置事業 ㊦	11,555	11,469	高等学校における学力・指導上の課題を克服するための非常勤講師配置に要する経費

## 〈生涯学習局〉

### 生涯学習課

#### I 教育連絡調整費

1. 人権教育推進事業 ㊦	3,858	3,828	人権に関わる様々な問題の解決を目指し、学校教育における人権教育の推進を図るために要する経費
---------------	-------	-------	---

#### II 社会教育総務費

1. 生涯学習推進の基盤整備事業 ㊦	6,170	3,102	生涯学習推進の基盤整備を図るため、生涯学習推進会議の設置、「きのくに県民カレッジ」「ひとづくり・まちづくり支援」の実施、学習活動の成果を生かせる仕組みづくりに要する経費
2. 家庭教育子育て支援推進事業 ㊦	2,235	2,149	変化の激しい現代社会に対応していくため、子どもの「生きる力」を培う家庭の教育力の充実を支援する施策に要する経費
3. 人権教育総合推進事業㊦	18,145	17,970	すべての人々の人権が真に尊重される地域社会づくりを目指して、広く人々の人権問題に対する理解と認識を深め、差別意識の解消を図るとともに、人権に関わる様々な問題の解決に資するために要する経費
4. 子どもと大人の“共育”推進事業 ㊦	1,060	1,086	地域社会全体で子どもを育てる取組として、子どもの様々な体験活動を支援する体制を整備するために要する経費
5. 子ども安全・安心まちづくりーわがまち地域資源活用塾ー事業 ㊦	1,753	1,017	NPO等との協働により、子どもの安全・安心のまちづくりや団塊の世代が持つ知識や経験を生かした地域活動を活性化するために要する経費

#### III 視聴覚教育費

1. 文化情報センター運営事業 ㊦	13,098	13,081	生涯学習情報の提供・相談、学習機会の提供等を行う文化情報センターの運営に要する経費
-------------------	--------	--------	---

	⑱	⑰	
<b>IV 図書館費</b>			
1. 本館管理運営事業 (甲)	84,880	85,625	県立図書館（紀南図書館を除く）の維持管理、運営に要する経費
2. 市町村等図書館活動支援事業 (甲)	939	708	県の中核図書館として、市町村の拠点整備を支援し、当該拠点を通じた資料の貸出し及び情報の提供を行うために要する経費
3. 蔵書充実事業 (甲)	72,556	72,528	県民の生涯学習活動の拠点施設として、広く県民の生涯学習ニーズに応える情報の提供や青少年の健全育成のための図書資料等の整備充実に要する経費
4. 館内サービス充実事業(甲)	8,945	8,945	県民に開かれた生涯学習活動の拠点施設として、利用環境を整備するために要する経費

## スポーツ課

### I 体育振興費

1. トップアスリート育成事業 (補甲)	74,950	34,268	国民体育大会等で活躍できる選手を育成し、本県競技力の総合的な強化に要する経費
2. ハイスクール強化校指定事業 (甲)	17,500	8,400	高校生の競技力向上のため強化拠点校に集まった優秀な選手の強化に要する経費
3. 国民体育大会・近畿ブロック大会派遣事業 (甲)	40,732	47,845	国民体育大会及び同近畿ブロック大会に出場する本県選手団の派遣に要する経費
4. 和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会開催事業 (甲)	19,200	20,000	小中学生を対象とした市町村対抗駅伝の開催に要する経費
5. 広域スポーツセンター育成事業 (甲)	1,590	1,766	各地域でスポーツ活動を推進する総合型地域スポーツクラブの支援、普及発展を図る広域スポーツセンター活動に要する経費
6. (新)ゴールデンキッズ発掘プロジェクト事業 (甲)	6,800	—	小学校低学年から優れた素質を有する子どもの発掘・認定に要する経費
7. (新)ジュニアハイスクール指定事業 (甲)	3,750	—	次代を担う中学生の競技力向上を図るために要する経費

### II 体育施設費

1. 体力開発センター運営管理事業 (甲)	44,023	104,734	体力開発センターの管理運営を指定管理者に委託することに要する経費
2. 南紀スポーツセンター運営管理事業 (甲)	27,787	61,591	南紀スポーツセンターの管理運営を指定管理者に委託することに要する経費
3. 和歌山ビッグ愛・ビッグホール管理運営事業 (甲)	88,155	217,748	和歌山ビッグ愛及び和歌山ビッグホールの管理運営を指定管理者に委託することに要する経費

## 文化遺産課

### I 文化振興費

1. 文化振興事業 (甲)	4,130	5,565	高等学校文化部活動の活性化など芸術文化の振興に要する経費
---------------	-------	-------	------------------------------

### II 文化財保護費

1. 文化財調査・管理事業(甲)	9,162	13,666	県内の文化財の調査・管理に要する経費
2. 文化財保護育成補助事業 (甲)	25,581	41,549	国・県指定文化財及び埋蔵文化財の保護と活用を図るために要する経費

3. 世界遺産管理事業	④	⑱	8,643	⑰	5,040	世界遺産に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」の管理及び情報誌等作成に要する経費
4. 世界遺産関連文化財保存修理事業	④		10,646		7,312	世界遺産関連文化財の保存・修理に要する経費
5. 紀の川緑の歴史回廊推進事業	④⑤		34,500		26,875	特別史跡岩橋千塚古墳群など紀の川流域に所在する文化遺産の保存・活用に要する経費
6. 旧県会議事堂保存整備事業	④		133,644		94,613	紀の川緑の歴史回廊推進事業の中核施設として活用を図るため、保存・整備に要する経費
7. 和歌山県文化遺産保存活用ランドデザイン事業	④⑤		4,249		4,249	県内に遺された明治以降の近代化遺産の総合調査を行い、文化財への指定・登録を促し、文化遺産の保存・活用に要する経費
8. ⑯県指定史跡水軒堤防保存整備事業	④⑤		11,240	—	—	県指定史跡水軒堤防の石積み遺構の発掘調査及び地中探査に要する経費
9. ⑯文化財指定ランクアップ推進事業	④		10,000	—	—	未指定文化財のうち価値の高い文化財の保存・活用に要する経費

### Ⅲ 美術館費

1. 展覧会開催事業	④		51,734		52,100	近代美術館の特別展・企画展・常設展開催に要する経費 特別展「ベトナム近代絵画展」(仮称) 特別展「戦後の『日本画』」(仮称) 特別展「森鷗外と美術」(仮称) 企画展「科学の時代の感覚と表現」(仮称) 企画展「県美術展覧会60周年記念」(仮称)
------------	---	--	--------	--	--------	--

### Ⅳ 博物館費

1. 展覧会開催事業	④		20,583		20,583	博物館の特別展・常設展の開催に要する経費 特別展「和歌祭—祭を支えた人々—」(仮称) 特別展「熊野・那智山の歴史と文化」(仮称)
------------	---	--	--------	--	--------	--

### Ⅴ 紀伊風土記の丘管理費

1. 展示・調査事業	④⑤		5,785		5,785	紀伊風土記の丘資料館の展示及び調査に要する経費
2. ふるさと紀の国ふれあい体験事業	④		1,666		1,589	体験学習を通じて歴史へのふれあいを推進するために要する経費

### Ⅵ 自然博物館費

1. 教育普及展示事業	④		13,217		10,947	常設展・特別展の運営や講演会等を通じて、自然に関する知識を県民に普及するために要する経費 特別展「どんどんひろがる帰化植物」(仮称) 君もめざそう！「きのくに子ども自然博士」
-------------	---	--	--------	--	--------	---

## 〈学校教育局〉

### 県立学校課

#### I 教育連絡調整費

1. 高校生「高野・熊野ワールドヘリテージレンジャー」事業	④		4,186		4,197	世界遺産の価値を伝えていくために、高校生「高野・熊野ワールドヘリテージレンジャー」を育成し、地域歴史教育の推進を図るために要する経費
2. 教育コンソーシアムWAKAYAMA事業	④		9,548		8,540	キャリアコーディネーターを県内5地域に5名及び特殊学校(全県域)担当1名を配置し、就職を希望する高校生に

	⑱	⑰	
3. 肢体不自由児童生徒が在籍する養護学校への看護師派遣事業 ㊤	15,066	12,180	様々な就職支援活動を行いながらキャリア教育を推進するために要する経費 肢体不自由の子どもたちが在籍する養護学校等に看護師を派遣し、医療的ケアを要する児童生徒に対して専門的対応を実施するために要する経費
4. ハイスクールサポートカウンセラー配置事業㊤	36,494	22,879	高等学校が抱える今日的な課題克服のため、県独自の積極的な施策として、ハイスクールサポートカウンセラーを配置するために要する経費
5. ㊤「ことばの力」向上プログラム事業 ㊤	21,979	—	児童生徒の言語能力を高めるため、「ことばの力」の育成及び読書活動推進のために要する経費
6. ㊤わかやま版「目指せスーパー専門高校」事業 ㊤	6,399	—	指定校において産業界・関係機関等との連携を行い、「地域に根ざし地域の活性化に資するスペシャリストの育成」を目指すために要する経費
7. ㊤ハイスクール学力アップ支援プラン事業 ㊤	6,021	—	指定校において、より効果的な学力向上対策及び進学指導の在り方を探究するための実践的な研究の推進に要する経費
8. ㊤特別支援教育スペシャリスト養成塾事業 ㊤	1,329	—	小・中学校の軽度発達障害児を支援する専門教員の養成及び盲・ろう・養護学校教諭の認定講習の実施に要する経費

## 教育センター学びの丘

### I 教育センター費

1. 各種研修講座事業 ㊤	7,184	7,952	教職員の経験年数や職務に応じた資質及び指導力の向上のため、各教科・領域及び職能等に関する研修講座の実施に要する経費
2. 教育相談推進事業 ㊤	4,115	4,115	児童生徒の心身の諸問題について、学校・地域・家庭からの相談に応じて問題解決を図るとともに、問題発生の予防を図るために要する経費
3. 新規採用教員研修事業㊤	12,325	13,326	幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び盲・ろう・養護学校の新任教員に対して、使命感の養成及び実践的指導力の修得を目的とした1年間の研修を実施するために要する経費
4. 学力診断プログラム・地方分権研究会統一学力テスト実施事業 ㊤	10,917	9,615	県内全ての公立小学校4～6学年及び公立中学校1～3学年の児童生徒約6万人を対象に、小学校の4教科及び中学校の5教科の基礎・基本の定着度を診断するために要する経費
5. ㊤環境・防災教育推進事業 ㊤	580	—	県立学校及び市町村立学校の教員に対して、環境・防災に係る研修等を行うことにより、学校における環境・防災教育の推進に要する経費
6. ㊤IT産業人材育成推進プラン事業 ㊤	1,070	—	情報交流センターBig・Uの施設・設備を活用し、教員のITに係る指導力の向上を図るとともに、児童生徒に対し高度なITに関する教育を実施し、本県IT産業への雇用を促進するために要する経費

## 小中学校課

### I 教育連絡調整費

1. 生徒指導推進事業㊤㊥㊦	121,297	125,680	児童生徒一人ひとりに即応した指導・援助を行うことができる教員の指導力向上と不登校・いじめ問題に対して相談体制の充実を図るために要する経費
----------------	---------	---------	--

	⑱	⑰	
2. あさもよし紀伊国スクール事業 ㊟	13,994	10,426	県外の児童生徒に本県の自然と農山漁村の生活を体験させて豊かな感性と和歌山への愛着を育むとともに、地元の活性化を図るために要する経費
3. 小中一貫教育モデル校事業 ㊟	2,308	1,235	全国に先駆け、特色ある小中一貫教育の在り方を研究し、得られた成果を小中一貫教育モデルプランとして活用するなど、本県教育改革の一層の推進を図るために要する経費
4. ㊟きのくに「学びの創成」支援事業 ㊟	11,400	—	学校の創意工夫、自主的な取組に関して各学校が企画・提案を行い、県教育委員会が選定を行ったうえで実施し、児童生徒の人間性や社会性の育成を図るために要する経費
5. ㊟子どもセーフティ事業 ㊟	2,935	—	通学路の安全を確保するための一斉活動や啓発活動、地域ボランティアの育成等により、子どもの安全を守るために要する経費

## 健康体育課

### I 保健体育総務費

1. 教職員児童生徒健康管理・健康指導事業 ㊟	47,740	48,284	学校保健の管理・指導に要する経費
2. 学校安全管理指導事業 ㊟	99,147	54,703	学校安全の管理・指導に要する経費
3. 学校給食普及推進事業 ㊟	2,753	2,828	学校給食の普及・充実に要する経費
4. 高校生防災ボランティア・防災教育推進事業 ㊟	2,990	3,488	地域の防災活動や災害時のボランティア活動にも積極的に参加できる生徒の育成を図るとともに、より実践的な学校防災体制づくり・防災教育を推進するために要する経費

### II 体育振興費

1. 学校体育等指導事業 ㊟	1,330	1,453	学校体育の充実振興を図るために要する経費
2. 全国高等学校総合体育大会和歌山県実行委員会運営事業 ㊟㊟	67,844	5,700	全国高等学校総合体育大会における相撲及びヨット競技の開催に要する経費